

『最終回ではなく、ループ回』

大変残念ではありますが、ラジオ番組「VIRTUAL ADVENTURE」が10年という長い歴史を経て最終回を迎えました。それにともない、私がパーソナリティとしてお届けしてきた「I.D.」も終わったわけですが、7年もの間このコーナーを続けることができたのも、ご愛聴いただいたリスナーのみなさまのおかげです。改めて心からお礼を言います。どうもありがとうございました!

番組内で紹介できなかったけど、新曲の感想もたくさん届いていて本当に嬉しかったです。最終回後に届いたメールは、今度あらためてきちんと読みます。

番組は終わるけれど、私の日々はもちろんこれからも変わらず続きます。また今年は今まで以上に、歌やお芝居や文章や、色んな形で皆さまに接する機会が多くなりそうです。だから何も悲しいことはないよ、と思う気持ちが半分。

私もラジオっ子だからわかるんです。日々の習慣と化しつつあったごひいきの番組が終わるのは、なんとも寂しいものです。私も長い時間をかけて作ってきただけに、やっぱりたまらなく寂しいです、と思う気持ちが半分。

で、最終回の放送はどんなふうにお届けしようかと色々考えたのですが。

長い年月の思い出は山ほどあり、伝えたいことも沢山あるけれど、振り返って懐かしがって寂しがっているだけじゃ後ろ向きなので、そうじゃない最後にしたかったんです。むしろ、こんな私のことをこれからもよろしくお願いね、という改めての自己紹介にしてみました。まるで第一回目の放送みたいに。

5月発売のシングル「ループ」をひと足早くオンエアで聴いていただきましたが、偶然にもその歌詞の内容が最終回の気持ちとぴったりにリンクしてしまい、なんだか感慨深いものがありました。終わりは始まり。めぐりめぐってまた電波でお会いしましょう。

最後に、スタッフのみんなに本当に感謝しています。あまりにも最高のチームなので、いつかきつとまた何か一緒にやれると思ってます。めぐりめぐってまた一緒に仕事しましょう。

では、またねー!

* maaya *